



もと は し つ う し ん 本橋通信

第45号
2024年5月

本橋Fαオフィス 電話:090-7909-2111/メール:rmotohashi0419@gmail.com

★★★この本橋通信は、私とご縁のあった方に差し上げている個人通信です★★★



新しい環境でみつかる出会いを大切に…



皆さまこんにちは。本橋通信第45号をお届けいたします。今月もどうぞ最後までお付き合いください。4月は多くの方にとって、新たな節目の時期かもしれません。うちの息子も高校生になり、娘は高校3年生の再び受験生に…私が「学校はどうだ？友達が出来たか？」と毎日のように聞きまわるので、やや煙たがられます。環境がガラッと変わり、周りの景色もこれまでとも全く違い、新しい多くの人と関わる機会が増えるので、たくさん友達を作って欲しいな～と思います。とは言え、積極的な「友活」というのも、結構ハードルが高そうです。かくいう私も、昔から引っ込み思案で、スグに誰とでも仲良くできるか…というのは、正直言って苦手です。娘・息子(そして嫁さん)も、何となくそのきらいがありそうで… コレは、止む無し。

まだまだ子供たちは、これからいろいろなシーンで、価値観やウマが合う/合わない、心地よい/落ち着かない相手等、沢山の人の出会いの中から、永い付き合いとなる真の友人が出来るでしょう。私にも多いとは言えませんが…そういった昔からの友達や永いお付き合いになったお客さまとの関係は宝物です。

お客さまが書かれた本に、「40歳を過ぎてからの友達はとても大事だ。それまでのスタイルや価値観が固まった上での、お互い心地よく感じる関係はなかなか貴重だよ」と。勿論、これまで仕事等を通じてウマが合う方々と、そのまま公私に渡るお付き合いとなり気の置けない間柄へ…と、良い「ご縁」もありました。

流石に私も50ですし、新しい友達を…というより、これまでの関係性をより大切に…自然体で行こうと改めて感じたこの頃です。とっている間に、5月の連休が近づき、新しい環境で少々気疲れした子供達にも、暫しの休息になるはず。そして、まだ多くのチャンスがある彼らを羨ましく思う私は、つつい聞いてしまうのです…「どうだ友達が出来たか？」と。人との出会いを大切に作る大人になって欲しいですね。



川田さんと「ありがとうアメリカ株式」勉強会@Zoom



とある4月の週末に米国株式伝道師の川田さんをお招きし、久々に米国株式勉強会をZoomで開催しました。このシリーズも既に6回目となります。思えば2020年春のコロナ下落を境にS&P500株価指数は、急回復し、22年はFRBの強烈利上げで▲19%下落の後、23年～24年3月まで概ね一貫した堅調マーケットが持続。5200ポイント超だったS&P500は、突如の地政学リスクや飛ぶ鳥を落とす勢いのような半導体企業の業績変調(?)が台頭して、4/19には4900ポイント台へ下落… 川田さん曰く「こんな時もありますよ～」と、長～い目で資本主義の象徴＝米国株を見るべき的視点を再確認。S&P500は3-4年に一度の割合で下がる年がありながら、長期で見ると最高値を更新しており、配当込みの複利運用では60年で約300倍にという事実。そうは言っても、時々▲20%程度下落する年もあり、瞬間的には半値になることもあり。それを繰り返しながら、リスクを確り取れる投資家には年率10%程度のリターンを提供してくれる株価指数なのです。とは言えノー天気なS&P500アクセル全開で、ガツンと下がって大ダメージを回避するために、今なら高金利の米国債や外MMFでクッション案も○ですね…とか、ドル高(154円/\$)定着の今は日常生活での思考回路を「ドルで生活脳」に…等々、学び多き盛会で幕！

S&P500のパフォーマンス
(1970-2023) 配当含まず

年	年間リターン %	1970年 年初の 株価の指数	年	年間リターン %	1970年 年初の 株価の指数
1970	0.10	1.00	1980	▲6.56	3.59
1971	10.79	1.11	1981	26.31	4.53
1972	15.63	1.28	1982	4.46	4.73
1973	▲17.37	1.06	1983	7.06	5.07
1974	▲29.72	0.74	1984	▲1.54	4.99
1975	31.55	0.98	1985	24.11	6.09
1976	19.15	1.17	1986	20.26	8.05
1977	▲11.50	1.03	1987	31.01	10.54
1978	1.06	1.04	1988	26.67	13.35
1979	12.31	1.17	1989	19.53	15.96
1980	25.77	1.47	1990	▲10.14	14.34
1981	▲9.78	1.33	1991	▲13.04	12.47
1982	14.76	1.53	1992	9.56	13.62
1983	17.27	1.79	1993	26.38	17.28
1984	1.40	1.82	1994	8.99	18.66
1985	26.33	2.29	1995	3.00	19.41
1986	14.62	2.63	1996	13.62	21.94
1987	2.03	2.68	1997	3.53	23.06
1988	12.40	3.02	1998	▲18.48	9.81
1989	27.25	3.84	1999	23.45	12.11



2024年(～3月末) 10.16%

[illegible]

Q. 資産運用において取り残される不安を感じるのですか…

A.注目の新NISA(少額投資非課税制度)を利用し多くの一般生活者が投資家デビューを果たし、日経平均株価が34年ぶりに最高値を更新し、史上初の40,000円台を超えるなど、資産運用熱と投資家心理が盛り上がる中でも、少し浮かない表情の方々もいます。

せっかく非課税での資産運用口座の活用もマーケット環境好転の機会も、うまく捉えることが出来ず「もしかしたら私はこの流れに乗り遅れてしまっているのかも…」と感じてしまうようです。

投資家として感じるこうした居心地の悪さは、**FOMO(Fear Of Missing Out)**と呼ばれます。いわゆる「取り残されることへの不安」な状態です。新しい情報や周りの雰囲気についていけないとチャンスを逃し、世の中から置いていかれてしまうかも…という不安になる点は、日常生活における行動心理も同じです。

ただ、金融行動における投資家心理では、あえての「鈍感力」が大切な場合もあります。そもそも新NISAは、いつでも始めることができ、非課税期間も一生涯です。自分ならどう活用しようかと全体設計の上、無理なく始めるもよし。「株価が高くなった今はもう始められない…」の心理には、「長期投資だから、焦らず少しずつでも始めてみるか」と発想を転換するのもよいでしょう。投資や資産運用は、人の振り見て我がふり何とか… 皆がやっているから私もやらないとマズイ…ではなく、自分の価値観で始めるのがスマート投資家への近道です。(独立系ファイナンシャルアドバイザー 本橋 竜一)

※私はご提案する側ですので、「解っていても早く始めないと…」と焦る投資家の皆さんのお気持ちはとても分かります。でも、もっと大事なことは、、“少しでも早く始めて、なるべく長く続ける”が資産運用の成功確率が高まる方程式です。

◆編集後記◆

※大人の社会科見学編：宇宙へGO…

JAXA調布航空宇宙センターの一般公開に出掛けてみました。宇宙や航空に関する様々な実験研究施設の一般公開イベントです。ロケット部材の強度試験、航空機の機体設計、超音速風洞や宇宙ゴミ(デブリ)コーナー、宇宙空間での駆動技術(ネジや潤滑油)からJAXA頭脳の「スパコン」まで、夢が溢れる展示！

左:HOPE-X / 中:スパコンの起源 / 右:現在のスパコンTOKI



◆今後本通信をご希望されない方は、お手数ですがお知らせ下さいますようお願い致します◆

【発行者プロフィール】

本橋 竜一(もとはし りゅういち)、1974年4月19日生まれ。東京郊外八王子の高尾在住。早稲田大学卒業後、横浜銀行で金融マンとして社会人をスタートしました。その後、国内(あおぞら銀行、みずほFG、三菱UFJ)、外資系(スイスUBS)金融機関にて、約15年間に渡ってプライベートバンキング(ご資産家のお客さま専用金融サービス)を経験し、ファイナンシャルアドバイザーとして独立開業。家族は妻、娘、息子の4人。



趣味はエンジョイゴルフ(スコア3桁でも緑の芝で気分爽快！)と読書(ジャンル無差別:乱読・積読?)

お客さまに対する想い:人生に専属のファイナンシャルアドバイザーがいる安心感を提供したい…

本橋FαオフィスWEBサイトは

本橋	IFA
----	-----

 と検索！ <https://www.pfa-withyourlife.jp/>

皆さまからのご感想・ご要望をどんどんお寄せください。

➡ 本橋携帯:090-7909-2111 メール:information@pfa-withyourlife.jp